



「夢をかたちに」

2008-2009 年度 RI テーマ
国際ロータリー会長 李東建
第 2640 地区ガバナー 勝野 露観



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1560 回例会 21 年 2 月 16 日(月)

12:30 ~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介 和歌山県議会議員
藤山 将材 様

3. 出席報告

会員総数 68 名 出席者数 43 名 出席免除会員 1 名
出席率 63.24% 前回修正出席率 73.53%

4. 会長スピーチ

会長 宮田貞三君

皆様今日は。

本日、マンダウェイイースト RC のメンバーが例会にみえる事になっていましたが、午前中、マンダウェイ市と姉妹都市提携している、沼津の市長との会合があるために、例会にどうしても間に合いません。

今晚、理事、役員と以前マンダウェイイースト RC を訪問したメンバーで歓迎会をします。

2月15日、有田 RC 50 周年記念式典に山田幹事と出席してきました。式典で永年功労者 40 年以上が 1 人、30 年以上が 6 名おられました。私達クラブも現在 68 名のメンバーが揃って 35 周年、40 周年、50 周年を祝いたいと思いました。

2月11日は建国記念日。2月23日はロータリー創立記念日となっています。日本やロータリーの誕生と歴史については、皆様よくご存知と思います。今日は私達が毎回例会に掲げているロータリー旗と日章旗に込められた歴史と文化についてふれてみたいと思います。

ロータリー旗の正式規格が決定したのが 1914 年大正 3 年です。10 年後の 1924 年には歯車に楔穴が加えられ、翌年 1925 年 大正 14 年に現在のロータリーの旗に決まりました。

手続要覧によると、ロータリーの公式旗は、白地でその中心に組織の公式徽章を飾ったものである。

輪全体は金色、縁の窪んだ四つの部分はロイヤルブルーでなければならない。窪みの ROTARY および International の文字は金色、中心と楔穴は白地、クラブ旗として掲げるときは、大きな青色文字で輪の上に「ROTARY CLUB」と、輪の下に都市名、国家名を記入する事が出来るとなっています。誕生の時から、色、形と細部まできっちりと決まっています。



日の丸の歴史をたどってみますと、室町時代の勘合貿易、豊臣秀吉から徳川家光までの朱印貿易の際に、日本の船籍を表すものとして、船尾に日の丸の旗が掲げられていた。1860 年、勝海舟が咸臨丸に乗って太平洋を横断、ニューヨークを訪問し、ブロードウェイをパレードした時も日章旗が掲げられていた。やがて戊辰戦争が始まり、徳川幕府、会津の白虎隊、上野の彰義隊等も日の丸を掲げて、官軍の錦の御旗と戦った。時代は明治に移り、太政官令で日の丸を国旗にしようという会議がありましたが、日の丸を掲げた徳川幕府と戦った薩長軍の閣僚が大勢残っていたので拒否されて正式に決まらず、それ以後ずっと曖昧なまま日本人の曖昧な気質が旗にも表れています。

国旗として正式に決まったのは、1999 年 平成 11 年、やっと国旗、国歌法が公布され、正式に国旗となった。振り返ってみると、足利、豊臣、徳川から現在に至っています。日の丸は戦いに敗れた人達の魂を鎮めるための旗かも知れません。敗れた側の旗を引き継いでいる日本人は、大変心の優しい思いやりのある国民です。歴史を振り返り、日の丸に込められた日本人の思いをみると、自慢すべき素晴らしい国旗です。日の丸は表裏が同じです。何事も裏表のないのが一番。

本日、藤山先生に大変お忙しい所、お越し頂き有難うございます。今、政治も経済も大変難しい所にさしかかっています。日本、和歌山の政治について、建て前だけでなく、裏表のない本音の話をお聞かせ下さい。よろしくお願い申し上げます。



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深められるか
- ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長: 宮田 貞三 幹事: 山田 耕造 SAA: 阪口 洋一

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail: info@kainaneast-rc.jp

5. 委員会報告

○社会奉仕委員会 委員長 中村 文雄君
たんぼぼの会との協議会を行いますので、委員のみ
なさん、よろしくお願いします。

6. ゲスト卓話

和歌山県議会議員

藤山 将材 様

みなさん、こんにちは。日頃からお世話になり、有り難うございます。特に海南東ロータリークラブの皆さんには、懇意にさせていただき、感謝申し上げます。今日は県議会議員として、和歌山県の長期総合計画について、ご説明させていただきます。



策定の趣旨は、社会経済環境の変化を踏まえ、本県の将来を展望した「めざす将来像」を県民にわかりやすく示すとともに、和歌山の元気の創造に向けて施策の基本的方向を明らかにし、めざす将来像を目標として、その実現に向けて取り組む施策の基本的方向を明らかにするものです。

また、県民皆さんと共有できる将来像を示すことで、主体的な活動に対する指針として活用されることを期待しています。計画は2008（平成20）年度から2017（平成29）年度までの10年間と定めています。主な内容は、



時代の潮流と本県の課題

- (1) 本格的な人口減少と高齢化
- (2) 東アジア地域の経済発展と日本との関係深化
- (3) 情報通信技術の発達
- (4) 地球規模での環境問題の拡大
- (5) 国民の価値観の変化、安全・安心への関心の高まり

(6) 地方分権の進展

テーマと課題

- (1) 農林水産業の振興
- (2) 商工業の振興
- (3) 観光の振興
- (4) 交通ネットワークの構築
- (5) 情報通信技術の進展への対応
- (6) 大規模な自然災害への対応
- (7) 治安の向上
- (8) 医療の充実と健康づくり

(9) 高齢化社会への対策

(10) 少子化への対策

(11) 障害者への福祉

(12) 環境の保全

(13) 地域づくり

(14) 人づくり

計画推進により達成する将来

10年後の人口見通しは、平成17年の和歌山県人口は、103.6万人です。平成29年の人口は、これまでの推移から推計すると、92.8万人です。本計画の取組による効果を見込んだ推計では、97.5万人となります。また、10年後の経済見通しは、平成17年度の和歌山県経済は、県内総生産額3兆5,677億円、1人当たり県民所得2,708千円。本計画がめざす平成29年度の和歌山県経済の姿は、県内総生産額4兆6,500億円（年平均伸び率2.23%）、1人当たり県民所得4,000千円（年平均伸び率3.30%）となります。

県民の皆様と共に、和歌山のめざす将来像「未来に羽ばたく愛着ある郷土、元気な和歌山」の実現に向けて取り組みましょう。

厳しい社会情勢の中ではありますが、この計画が実現できるようご協力、宜しくお願い申し上げます。

7. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

岸 友子君

二女の結婚式が無事終了しました。初めての体験でドキドキしましたが、幸せそうな2人を見て感無量でした。お祝いどうもありがとうございました。

山名正一君

山田幹事、昨日はお世話になりました。緑化センター写真展で入賞しました。花畑さんありがとうございました。

上芝良造君

藤山先生、本日は御苦労様です。

宮田貞三君

花田さん、お世話になりました。

中村文雄君

藤山先生、お忙しい所卓話にきていただき有難うございます。

田中丈士君

藤山さん、本日はお忙しい所、御苦労様です。

小椋孝一君

紀美野町マラソン5位でした。

2月は世界理解月間です

次回例会

第1561回例会 平成21年2月23日(月)

12:30～ 海南商工会議所4F

ゲスト卓話

「私のボランティア活動」

有田RC 應地 正章様